

*Special
Olympics
Nippon*



スペシャルオリンピックス日本
地区組織用リーフレット

マニュアル



作成趣旨について

- 今回の地区組織用リーフレットは、地区組織のマーケティング資材の幅を広げることを目的とし、プロによる写真とデザインの一部編集可能なリーフレットを、地区委員会の意見をもとに作成しました。
- 使用にあたっての報告は求めませんが、より使い勝手の良いものにするため、改善のご意見やご提案いただきたくお願い致します。



使用方法について

- リーフレットはA、B2種類ありますが、違いは「表紙」のアスリートの写真のみで、内容自体に違いはありません。お好きな方をお選びください。
- 印刷時は「両面-短辺とじ」で印刷して下さい。
- 編集できる箇所については下記ご参照ください。

【編集可能な箇所】

- ①「表紙」の写真下のSO地区組織ロゴ
 - ②「寄付・協賛方法」の欄
 - ③「問い合わせ」の欄
 - ④中面の地区スペース(NEWSの箇所)
- ※詳細は次ページでご確認下さい。

編集不可

GREETING

スポーツを通じて知的障害のある人達の可能性を広げるといふ故ケネディ大統領の妹ユニス・ケネディ・シュライパーの信念から生まれ、約50年前から行われてきたスペシャルオリンピックスの活動は、現在172の国と地域で受け継がれ、日本での活動は2015年に25年目を迎えます。スポーツが盛り上がる今、障害の有無に関わらず、知的障害のある人達にスポーツをする機会を提供して彼らの笑顔や頑張るチャンスを増やし、彼らを支える応援が増えていこう、共に生き、共に育つ社会を目指して積極的に活動を行っていききたいと思います。

公益財団法人スペシャルオリンピックス日本
代表 有森裕子



GET INVOLVED



アスリートとして参加する

スペシャルオリンピックスのスポーツ活動に参加する知的障害のある人を、アスリートと呼んでいます。知的障害のある6歳以上の人ならば、誰でもアスリートとして参加することができます。(競技会には8歳以上からの参加になります) スポーツに興味がある方も、苦手という方も大丈夫です。まずは参加してみませんか？



ボランティアとして参加する

SONの活動は、ボランティアが支えています。「自分たちのできることをして社会の役に立ちたい」と考える多くの方が活動に加わっています。ボランティアは、様々なスポーツプログラムに参加する知的障害者(アスリート)や、その家族(ファミリー)と一緒にスポーツを楽しむコーチ、事務局の運営をサポートするスタッフなど、様々なスタイルがあります。得意なことを生かして、あなたもボランティアのメンバーに加わってみませんか。

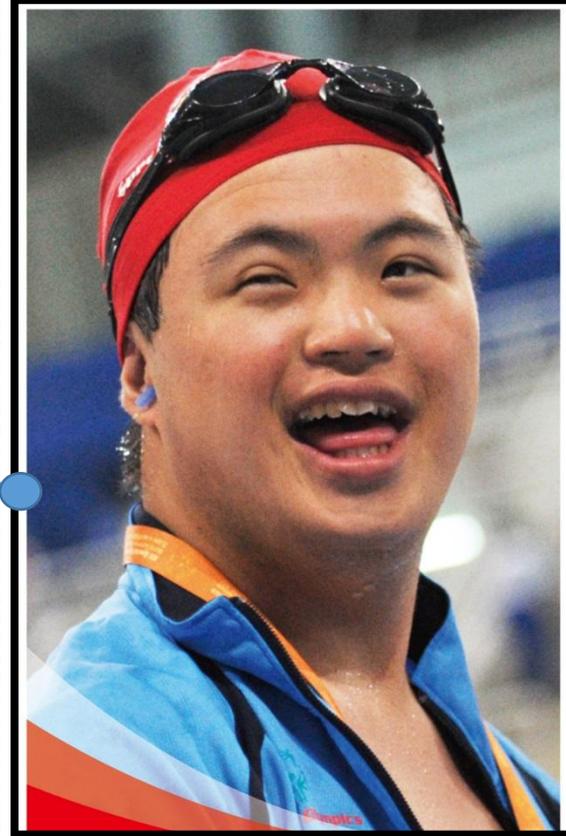


企業団体

スペシャルオリンピックスの活動は、非営利で行われ全て善意の寄付、協力によって運営されています。運営資金や大会の協賛、ウェア等の物品提供、施設の貸与等、皆様のご支援をお願いいたします。資金面ならサポートできる、物品面ならサポートできる、会場提供ならサポートできる、あるいは交通・運搬の面でサポートできる、そんなお心を寄せて下さる、個人の方、企業の方、当会へのご支援を心よりお待ちしております。

寄付・協賛方法

問い合わせ



編集可

各地区組織のロゴ

編集不可

ABOUT US

Special Olympicsとは

知的障害のある人たちに年間を通じて、オリンピック競技種目に準じた様々なスポーツトレーニングと競技会を提供している国際的な組織です。

地域のスペシャルオリンピックス

アスリートたちは、全国47都道府県で展開されている地区組織のスポーツトレーニングに参加しています。夏季17競技、冬季7競技でアスリートの競技能力に合わせて実施されています。



日本のスペシャルオリンピックス

地域でのスポーツトレーニングの成果を発表する場として、夏季・冬季のナショナルゲーム(全国大会)を開催し、全国のアスリートが各競技で競い合います。



世界のスペシャルオリンピックス

オリンピックと同様に4年毎に夏季・冬季の世界大会が開催されます。世界172の国と地域から選手団が集結し、各競技で競い合います。



NEWS

編集可

自由使用の欄
例)地区大会などの活動報告
活動スケジュール